



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 株式会社システムリサーチ 上場取引所 東
 コード番号 3771 URL http://www.sr-net.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)布目 秀樹
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員企画広報室 (氏名)北野 孝司 (TEL) (052)-413-6820
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,774	11.0	82	△43.0	81	△43.2	53	△42.4
29年3月期第1四半期	2,498	11.3	144	326.2	143	324.1	93	348.6

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 56百万円(△40.5%) 29年3月期第1四半期 95百万円(344.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	12.87	—
29年3月期第1四半期	22.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	7,589	4,009	52.7
29年3月期	7,653	4,140	54.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 4,006百万円 29年3月期 4,137百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		0.00	—	40.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,958	9.0	409	0.1	405	0.0	279	0.5	66.75
通期	12,520	8.4	1,116	18.9	1,114	20.4	757	18.0	181.13

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) — 、除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	4,180,000株	29年3月期	4,180,000株
30年3月期1Q	752株	29年3月期	752株
30年3月期1Q	4,179,248株	29年3月期1Q	4,179,248株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	
① 生産実績	8
② 外注実績	8
③ 仕入実績	8
④ 受注実績	9
⑤ 販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀が発表した平成29年6月の短観（企業短期経済観測調査）によれば、大企業製造業における業況判断指数（DI）はプラス17ポイントとなり、3期連続で改善しました。輸出や個人消費の回復が続き、3月の前回調査より上昇幅は5ポイントと平成25年9月調査以来の大きさとなりました。また、産業別では、大企業自動車製造業における業況判断指数（DI）は、前回調査に比べて2ポイント下落のプラス16ポイント、3か月後の先行き指数は5ポイント下落のプラス11ポイントとなっており、原材料価格や海外経済の先行きへの懸念を反映しております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省より発表された「特定サービス産業動態統計」によると、平成29年5月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比3.6%増と10か月連続の増加となりました。内訳では主力の「受注ソフトウェア」は同1.7%増加、「ソフトウェアプロダクト」は同16.2%増加、「システム等管理運営受託」は同6.3%の増加であります。

こうした環境下、自動車関連製造業など当社主要顧客からのIT投資需要は堅調に推移し、SIサービス業務の売上高は1,182,345千円（前年同期比2.3%増）となりました。また、既存顧客からの継続受注を安定的に確保でき堅調に推移したことに加え、新規顧客などからの案件を積極的に受注した結果、ソフトウェア開発業務の売上高は1,469,181千円（前年同期比20.1%増）となりました。ソフトウェアプロダクト業務におきましては、通販業者からの引き合いが多いCTI（コンピュータ・テレフォニ・インテグレーション）関連商品などで売上が回復し、売上高は91,412千円（前年同期比3.1%増）、商品販売ではパソコン・情報機器等を中心に売上高は23,794千円（前年同期比14.0%減）、その他のWEBサイトの運営ならびにクラウドサービス（SaaS）等での売上高は7,823千円（前年同期比103.3%増）となりました。

一方、利益面におきましては、顧客企業のIT投資は引き続き堅調に推移しており、受注量の増加に伴いSE稼働率は高稼働を維持しておりますが、低収益となったプロジェクトが一部で発生し、売上高総利益率を押し下げました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高2,774,556千円（前年同期比11.0%増）、営業利益82,397千円（前年同期比43.0%減）、経常利益81,263千円（前年同期比43.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益53,798千円（前年同期比42.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ63,530千円減少し、7,589,543千円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、賞与引当金および未払法人税等が減少したものの、短期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ67,630千円増加し、3,580,531千円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、四半期純利益を計上したものの、剰余金の配当を行ったことなどにより、前連結会計年度末に比べ131,160千円減少し、4,009,012千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,788,798	3,156,094
受取手形及び売掛金	2,691,663	2,069,384
商品及び製品	3,492	3,946
仕掛品	102,988	280,206
貯蔵品	5,169	5,169
その他	259,027	271,884
貸倒引当金	△268	△206
流動資産合計	5,850,872	5,786,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	508,230	500,576
土地	604,806	604,806
その他（純額）	15,616	14,454
有形固定資産合計	1,128,653	1,119,838
無形固定資産		
ソフトウェア	178,816	182,455
その他	8,062	8,016
無形固定資産合計	186,878	190,471
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	246,066	248,699
その他	240,602	244,053
投資その他の資産合計	486,669	492,753
固定資産合計	1,802,201	1,803,063
資産合計	7,653,073	7,589,543

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	464,623	428,368
短期借入金	—	433,334
1年内返済予定の長期借入金	863,070	845,126
未払法人税等	177,475	40,161
賞与引当金	535,326	191,856
受注損失引当金	26,155	49,104
その他	611,414	792,444
流動負債合計	2,678,066	2,780,395
固定負債		
長期借入金	757,303	721,135
その他	77,531	79,000
固定負債合計	834,834	800,135
負債合計	3,512,900	3,580,531
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,150	550,150
資本剰余金	517,550	517,550
利益剰余金	3,092,622	2,958,354
自己株式	△500	△500
株主資本合計	4,159,821	4,025,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,811	9,329
退職給付に係る調整累計額	△30,229	△28,505
その他の包括利益累計額合計	△22,418	△19,175
非支配株主持分	2,770	2,633
純資産合計	4,140,172	4,009,012
負債純資産合計	7,653,073	7,589,543

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,498,899	2,774,556
売上原価	1,975,395	2,284,538
売上総利益	523,504	490,018
販売費及び一般管理費	378,768	407,621
営業利益	144,735	82,397
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	103	111
受取家賃	216	192
助成金収入	540	820
その他	122	128
営業外収益合計	982	1,253
営業外費用		
支払利息	2,462	2,355
その他	56	31
営業外費用合計	2,518	2,386
経常利益	143,199	81,263
特別損失		
固定資産除却損	1,606	145
投資有価証券評価損	—	1,676
事務所移転費用	6,620	—
特別損失合計	8,227	1,822
税金等調整前四半期純利益	134,972	79,441
法人税等	41,926	25,778
四半期純利益	93,046	53,662
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△485	△136
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,532	53,798

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	93,046	53,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	791	1,517
退職給付に係る調整額	1,857	1,724
その他の包括利益合計	2,649	3,242
四半期包括利益	95,696	56,905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,181	57,041
非支配株主に係る四半期包括利益	△485	△136

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計上すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
	生産高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	1,354,269	97.9
ソフトウェア開発業務	1,469,181	120.1
ソフトウェアプロダクト業務	91,412	103.1
その他	7,823	206.3
合計	2,922,685	108.3

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 外注実績

当第1四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
	外注高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	521,119	106.1
ソフトウェア開発業務	571,272	141.3
ソフトウェアプロダクト業務	8,423	173.9
その他	15	1.4
合計	1,100,829	122.1

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
	仕入高(千円)	前年同期比(%)
商品販売	20,031	94.2

- (注) 1 金額は、仕入価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
S I サービス業務	1,396,215	77.2	1,870,469	103.3
ソフトウェア開発業務	1,460,432	106.4	878,886	109.0
ソフトウェアプロダクト業務	113,657	103.1	29,875	50.6
商品販売	22,574	63.3	4,906	36.1
合計	2,992,880	90.0	2,784,137	103.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

⑤ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	1,182,345	102.3
ソフトウェア開発業務	1,469,181	120.1
ソフトウェアプロダクト業務	91,412	103.1
商品販売	23,794	86.0
その他	7,823	203.3
合計	2,774,556	111.0

(注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
(株)トヨタコミュニケーションシステム	315,702	12.6	367,708	13.2

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。